

医療事務スタッフが中心となり「毛細血管観察イベント」を開催

スタイル薬局（岩手県盛岡市）

岩手県にあるスタイル薬局では、今後を見据える中で、5月よりAI機能付きの調剤ロボットを導入した。薬局内の仕組みを根本的に見直し、人為的なミスが減り、スタッフがより対人業務などにシフトすることで、スタッフ自身が自発的に考えて行動する好循環が生まれていた。

そんな中行われた今回の「薬局へ行こう！ウィーク」でのイベントでは、毛細血管観察イベントを開催。イベントの企画運営は、医療事務スタッフが中心となり、どんなイベントをするのか？から企画実施を含め主体的に行われていた。実際には毛細血管の観察だけにとどまらず、簡単にできるエクササイズなども交えながら、親身になってお客さまの相談に乗り、最終的には商品の試飲などを通じて、



毛細血管の血流をリアルで見ることがカウンセリングのきっかけに



開催前に、スタッフでエクササイズのリハール

単価の高い商品ながら、抜群のチームワークでしっかりと商品販売にも繋げていた。商品を購入された方には、薬局オリジナルの「処方箋」が描かれたオリジナルエコバッグがプレゼントされ喜ばれていた。

普段なかなか見ることのできない毛細血管の観察を通じ、お客さまとの距離を縮め、カウンセリング力を高め、実直に信頼に応える。スタイル薬局は、今後更に健康・予防の取り組みを極めていこう。



スタッフの皆さん。笑顔でフレンドリー